



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

夏休みまで一か月をきり、蒸し暑い日が続いています。夏休みが近いことと学校生活に慣れてきたことが相まって、後片付けが不十分であったり、廊下を走ったりして集中力が欠けている場面が見受けられます。事故やケガ等にもつながりかねませんので、ご家庭においても言葉がけをお願い致します。

＄FBC本花壇への植え替えが終わりました＄ ←6月24日(月)

いいお天気になり、暑いぐらいの気候でしたが、3、4年生の子どもたちが地域の方とともに、大切に育ててきた花の苗を本花壇へ定植しました。考えた図案が花という形で表現されます。どのような模様になるか、今から楽しみです。8月下旬にはFBCの審査もあり、大切に育てていきたいと思ひます。地域の皆様、暑い中ありがとうございました。



定 定
植 植
方 方
法 法
の の
説 説
明 明



← 定 植 作 業 ↓



← 定 植 後 の F B C 花 壇



花
壇
図
案
→

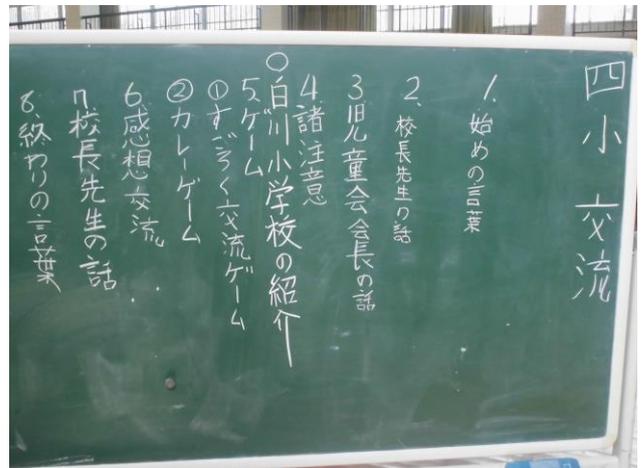


\$ 四小交流会 \$ ←6月24日(月)

市内の小規模校（本校、亀山南小学校、神辺小学校、昼生小学校）の四校の6年生53名で交流会を本校で行いました。あと9か月もすれば、同じ中学校へ通学するかもしれないなかまとゲーム等を通じて楽しく交流を行いました。チャンスはあと2回あります。



パワーポイントを使っての学校紹介



四小交流会プログラム

カレーゲーム大変盛り上がりました

司会に説明、準備に大活躍でした！！



\$ 1gの重さはどう決められていますか？ \$ ←6月15日(土)の問いかけより

6月15日(土)の白川っ子タイムの中で、子どもたちに「1gの重さってどう決められましたか？」と問いかけました。広森咲希さん(1年)、小川健太さん(1年)、丹羽輝希さん(3年)、小川姫衣さん(3年)が校長室へ来て教えてくれました。

1g(グラム)の定義は当初、1kg(キログラム)の $1/1000$ で、「水1リットルの重さ」を基準にして決められていました。つまり、一辺が10cmの立方体の容器に入る水の重さの $1/1000$ でした。しかし、色々な気象条件で水の重さが変わってしまうため、当時の技術で1kg(キログラム)の定義に合わせた白金製の原器(フランス)が作られました。コピーされた原器は日本にもあります。

しかし、金属でできている物体であるために、時間の経過で表面の汚染等で重さが変わってしまいます。今後、新しい基準となるものが作られるそうです。一般的に使われている単位(重さはg、kg、t・・・長さはmm、cm、m)の基準がどのように決められているのかを調べてみることも学習となります。また、重さや長さの単位には他の単位もありますので、調べてみるのもいいかと思います。日本独自の単位もあります。このように一般的に当たり前のことに疑問をもって調べることは、大切なことです。何かが見えてくるかもですね。